提出日______年___月___日

表 学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)

名前	(男・女)	年	_月	日生	年	組

※この生活管理指導表は、学校の生活において特別な配慮や管理が必要となった場合に医師が作成するものです。

	病型・治療	学校生活上の留意点		★保護者			
	□ 食物アレルギー病型(食物アレルギーありの場合のみ記載) 1. 即時型 2. 口腔アレルギー症候群 3. 食物依存性運動誘発アナフィラキシー	△ 給食1. 管理不要2. 管理必要日 食物・食材を扱う授業・活動1. 管理不要2. 管理必要	【 緊	電話:			
アナフィラキシー 食物アレルギー (あり・なし)	B アナフィラキシー病型 (アナフィラキシーの既往ありの場合のみ記載) 食物 (原因	■運動(体育・部活動等) 1. 管理不要 2. 管理必要 「富泊を伴う校外活動 1. 管理不要 2. 管理必要 「富泊を伴う校外活動 1. 管理不要 2. 管理必要 「国原因食物を除去する場合により厳しい除去が必要なもの ※本欄に○がついた場合、該当する食品を使用した料理 については、給食対応が困難となる場合があります。 鶏卵:卵殻カルシウム 牛乳:乳糖・乳清焼成カルシウム 小麦:醤油・酢・味噌 大豆:大豆油・醤油・味噌 ゴマ:ゴマ油 魚類:かつおだし・いりこだし・魚醤 肉類:エキス 「日その他の配慮・管理事項(自由記述)					
	■ 緊急時に備えた処方薬1. 内服薬 (抗ヒスタミン薬、ステロイド薬)2. アドレナリン自己注射薬 (「エピペン®」)3. その他 ()						
	病型・治療	学校生活上の留意点		★保護者			
気管支ぜん息 (あり・なし)	□ 症状のコントロール状態	△ 運動(体育・部活動等)1. 管理不要2. 管理必要	【緊急時連絡先】	電話:			
	B-1 長期管理薬(吸入) 薬剤名 投与量/日 1. ステロイド吸入薬 () () () 2. ステロイド吸入薬/長時間作用性吸入ベータ刺激薬配合剤 () () ()	 園動物との接触やホコリ等の舞う環境での活動 1.管理不要 2.管理必要 1.管理不要 2.管理必要 2.管理必要 ② その他の配慮・管理事項(自由記述) 		★連絡医療機関 医療機関名:			
	3. その他 () ()			電話:			
	図-2 長期管理薬(内服) 薬剤名 1. ロイコトリエン受容体拮抗薬 () 2. その他 ()			日年	月	В	
	B-3 長期管理薬(注射) 薬剤名 1. 生物学的製剤 ()			名		(1)	
	受 発作時の対応 薬剤名 投与量/日 1. ベータ刺激薬吸入 () () 2. ベータ刺激薬内服 () ()			 機関名			

(公財)日本学校保健会 作成

裏 学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)

冶則_	(男・女)年月日生年	祖		提出日	年	_月日
	病型・治療	学校生活上の留意点	記載日			
アトピー性皮膚炎 (あり・なし)	▲ 重症度のめやす (厚生労働科学研究班)1. 軽症:面積に関わらず、軽度の皮疹のみ見られる。	□ プール指導及び長時間の紫外線下での活動 ○ 管理不要 2. 管理必要		年	月	日
	2. 中等症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%未満に見られる。 3. 重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の10%以上、30%未満に見られる。 4. 最重症:強い炎症を伴う皮疹が体表面積の30%以上に見られる。	国 動物との接触 1. 管理不要 2. 管理必要	- 医師名			
	*軽度の皮疹:軽度の紅斑、乾燥、落屑主体の病変 *強い炎症を伴う皮疹:紅斑、丘疹、ぴらん、浸潤、苔癬化などを伴う病変	● 発汗後1. 管理不要2. 管理必要	医療機関名			
皮膚炎	B-1 常用する外用薬 B-2 常用する内服薬 1. 抗ヒスタミン薬 1. 生物学的製剤 1. ステロイド軟膏 2. その他 (「プロトピック®」) 2. その他 3. 保湿剤 4. その他(■ その他の配慮・管理事項(自由記述)				
アレルギー性結膜炎 (あり・なし)	病型・治療	学校生活上の留意点	記載日			
	▲ 病型1. 通年性アレルギー性結膜炎	□ プール指導□ 1. 管理不要□ 2. 管理必要		年	月	日
	2. 季節性アレルギー性結膜炎(花粉症) 3. 春季カタル 4. アトピー性角結膜炎 5. その他()	□ 屋外活動1. 管理不要2. 管理必要	- 医師名			(I)
	日治療 1. 抗アレルギー点眼薬 2. ステロイド点眼薬 3. 免疫抑制点眼薬 4. その他()	■ その他の配慮・管理事項(自由記載)	医療機関名			
	病型・治療	学校生活上の留意点	記載日			
アレルギー性鼻炎 (あり・なし)	▲ 病型↑. 通年性アレルギー性鼻炎	□ 屋外活動□ 1. 管理不要□ 2. 管理必要		年	月	日
	2. 季節性アレルギー性鼻炎(花粉症) 主な症状の時期: 春 、 夏 、 秋 、 冬	■ その他の配慮・管理事項(自由記載)	- 医師名			
	日 治療 1. 抗ヒスタミン薬・抗アレルギー薬(内服) 2. 鼻噴霧用ステロイド薬 3. 舌下免疫療法(ダニ・スギ) 4. その他(医療機関名			

学校における日常の取組及び緊急時の対応に活用するため、本票に記載された内容を学校の全教職員及び関係機関等で共有することに同意します。

保護者氏名